

Let's

とちのみ拾い

びわ湖源流に広がる自然豊かな森を支える栃の木は、毎年9月上旬から中旬にかけていっせいに実を落とします。昔はこの時期になると、一家総出で谷へ分け入り、それはたくさんの栃の実を背に負って、里に下りてきました。それが今、山には入る人も減り、栃の実を拾う人も少なくなってしまいました。そして、栃の実の渋いアクをぬき、栃独特の風味を引き出す食加工の術も失われつつあります。朽木地元の食に目を向け、栃の木とともに培われてきたかけがえのない山村文化を次世代に伝え残していきたいという思いから、朽木針畑地域の山々で、栃の実拾いを実施することになりました。今再び、みなで山へくり出しましょう。昔の人々が歩いた”暮らしの道”をたどりながら…

9月5日 土 9:00~12:00
※雨天中止

場所 高島市朽木針畑地域の山林（歩行時間：片道1時間程度）
参加費 一人500円（保険料含む）
対象 小学生以上

お申し込みは裏面へ



※自家用車で現地集合出来る方に限ります。集合場所等は追ってご連絡させていただきます。
※山歩きの出来る服装をお願いします。特にお足元は、底の厚いみぞのある靴をお願いします。
※整備された登山道ではありません。できる限り危険のないように整備していますが、その点ご承知の上、お申込みください。



主催 巨木と水源の郷をまもる会

